

日本初のテープレコーダー

登録番号	第 00152 号		
登録年月日	平成26年9月2日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	G型テープレコーダー
所在地	東京都港区
	ソニー株式会社
所有者 (管理者)	ソニー株式会社
製作者(社)	東京通信工業株式会社（現：ソニー株式会社）
製作年	1950年
初出年	1950年
選定理由	日本初のテープレコーダーである。戦後間もなく、適切な部品や材料もない中で、他社製の円盤録音機用モーターなどの提供を受け、試行錯誤を繰り返しながら開発された。オープンリール式で、テープスピード毎秒19cm、10インチリールまで装着可能であった。テープも同時に開発され、紙をベース材とした酸化鉄テープが用いられた。一般家庭用として開発されたが、35kg、16万円と大型で高価であったところから、実際には裁判所などの公的機関で用いられた。わが国のオーディオ機器発展の先駆けをなすものとして、貴重である。
登録基準	ーイー（科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの）

公開・非公開	公開
写真	
その他参考となるべき事項	